

教科名	作業学習（木工科）	学年	2 学年
-----	-----------	----	------

目 標	・木材等を主材料とする製品の製作や製品の意識調査、企画、受注、納品、販売、管理などの活動において、学年ごとの目標の一つとして基礎的、定着、発展的といった段階的・系統的な教育実践を行うことで、生徒の社会で働くための実践的な態度を育てる。
学年の目標	生徒を主体とする製品製作を通して、自己の役割の理解やコミュニケーションの能力の定着を図る。 地域連携事業、社会貢献事業を通して、自己有用感、自己肯定感をもたせ、自ら働こうとする意欲を育てる。

月	時 数	単元名 題材名	単元目標 (観点別の目標)	学習内容	評価の観点 (生徒の達成度を A～D の 4 段階で総合評価)
4 5 6 7 8 9		オリエンテーション さくらプロジェクト製品の受注 さくらプロジェクト記念品の製作	【知識及び技能】 ・既習の知識と技能を生かし、スツール製作の工程を理解して、必要な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力】 ・さくらプロジェクトや社会貢献の意義を知り、スツール製作に関して、助言を生かして、課題解決に向けて考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・社会貢献事業をとおして、自己有用感、自己肯定感をもち、より良い製品を作るため、主体的かつ協働的に取り組むことができる。	☐ オリエンテーション(2) ・2 学年の学習内容について ☐ さくらプロジェクト製品の受注(19) ・受注活動の準備 ・小学校入学記念品の受注(新得町役場訪問) ☐ さくらプロジェクト記念品の製作（2 回目：1 学年次の続き） ・スツール等の製作 ・1 年次に習得した基礎、基本をもとに制作を進める生徒主体の制作活動 ・1 年次の反省を踏まえた製品製作 ・生徒個々の課題に応じた製品製作 【数学：測定、単位】 【国語：読む】	【知識・技能】 ・手順や注意点をよく確認して、丁寧に製作する技能を身に付けることができる。 【思考・判断・表現】 ・助言を生かして、具体的な解決法を考え、次の作業に生かすことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・安全に作業をする習慣が身に付いた。適切な態度や周囲とのコミュニケーションを意識して取り組むことができる。 評価方法 ・実習の様子、作業日誌の記入状況、出席率
10 11 12		学校祭販売会準備、製品製作	【知識及び技能】 ・既習の知識と技能を生かし、製品製作や販売会の準備などに取り組み、必要な知識、技能の定着を図ることができる。 【思考力、判断力、表現力】 ・勤労に対する意欲や感心をもち、助言を生かして、課題解決に向けて考える態度の定着を図ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の役割を理解し、より良い製品を作るため、主体的かつ協働的に取り組む態度の定着を図ることができる。	☐ 学校祭販売会準備、製品製作 ・販売会準備、接客練習 ・製品販売 ・販売会反省 ・生徒個々の課題に応じた製品製作 【行事：学校祭】 【数学：測定、単位、図形、金銭】 【国語：聞く、話す】	【知識・技能】 ・手順や注意点をよく確認して、一定の精度で丁寧に製作する技能を定着させることができる。 【思考・判断・表現】 ・助言を生かして、具体的な解決法を考え、次の作業に生かす態度を定着させることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・適切な態度や、周囲とコミュニケーションをとる姿勢を定着させることができる。 評価方法 ・実習の様子、作業日誌の記入状況、出席率
1 2 3		学校祭販売会製品開発・製作	【知識及び技能】 ・既習の知識と技能を生かし、製品製作などに取り組み、必要な知識、技能の定着を図ることができる。 【思考力、判断力、表現力】 ・勤労に対する意欲や感心をもち、助言を生かして、課題解決に向けて考える態度の定着を図ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の役割を理解し、より良い製品を作るため、主体的かつ協働的に取り組む態度の定着を図ることができる。	☐ 学校祭販売会製品開発・製作 ・販売製品のリサーチ ・製品の設計・製作 ・生徒個々の課題に応じた製品製作 【行事：学校祭】 【数学：測定、単位、図形】	【知識・技能】 ・手順や注意点をよく確認して、一定の精度で丁寧に製作する技能を定着させることができる。 【思考・判断・表現】 ・助言を生かして、具体的な解決法を考え、次の作業に生かす態度を定着させることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・適切な態度や、周囲とコミュニケーションをとる姿勢を定着させることができる。 評価方法 ・実習の様子、作業日誌の記入状況、出席率